

山口県内の荷主企業・物流事業者向け

物流効率化・脱炭素化推進セミナー

フェリー・鉄道・共同輸送を、
自社の物流にどう生かすか。

政策の動向と企業の取組から、
輸送力の確保とCO₂削減のヒントを学ぶ。



2026

11.18

水

開催時間

13:00 - 16:30

会場開催

会場

海峡メッセ下関

10階 国際会議場

〒750-0018

山口県下関市豊前田町3丁目3-1

WHY NOW いま、物流の見直しが求められる3つの理由

34%

2030年度に不足するおそれがある輸
送力(何も対策を講じなかった場合)※1

2026.4

改正物流効率化法が本格施行。一定規模
以上の荷主に、CLO選任・中長期計画の
作成を義務化

1/11

鉄道貨物のCO₂排出量は営業用トラック
の約11分の1(輸送量当たり)。船舶は約
5分の1 ※2

※1 国土交通省「持続可能な物流の実現に向けた検討会」最終取りまとめ(2023年) ※2 国土交通省「輸送機関別CO₂排出原単位」より

セミナーで
得られること

01 制度対応の
方向性をつかむ

物流政策・物流効率化法・物流GXの
動向を確認

02 輸送の選択肢を
広げる

フェリー・鉄道へのモーダルシフトと
共同輸送の取組を学ぶ

03 自社の改善に生かせる
事例を知る

物流効率化・脱炭素化の先進事例と
荷主企業の取組を共有

登壇予定 中国運輸局 / 関光ロジNEXT / JR貨物ロジ・ソリューションズ / ヤマトオートワークス ほか

主催 やまぐち物流モーダルシフト推進協議会

プログラム・申込案内は裏面へ ▶

プログラム

物流政策の動向と、輸送効率化・脱炭素化に向けた先進的な取組事例を紹介します。

13:00 - 13:10	開会挨拶 登壇 関光ロジNEXT株式会社、山口県
13:10 - 13:55	物流政策・物流効率化法・物流GX 登壇 中国運輸局
13:55 - 14:25	関光ロジNEXTの物流改善・フェリー輸送の取組 登壇 関光ロジNEXT株式会社
14:25 - 14:55	モーダルシフト・共同輸送の取組 登壇 JR貨物ロジ・ソリューションズ株式会社
14:55 - 15:10	休憩
15:10 - 15:55	物流効率化・脱炭素の先進事例(EV等) 登壇 ヤマトオートワークス株式会社
15:55 - 16:20	荷主企業の共同物流改善事例 登壇 公益財団法人流通経済研究所
16:20 - 16:30	事業内容・今後の予定・質疑応答 登壇 公益財団法人流通経済研究所

※講演テーマ・登壇者は予定です。内容は変更となる場合があります。

協議会の目的 やまぐち物流モーダルシフト推進協議会

ドライバー不足が進むなかでも、山口県の産業を支える輸送力を確保するために。フェリー・鉄道へのモーダルシフトと共同輸送を組み合わせ、地域の荷主企業・物流事業者が連携して、輸送効率の向上とCO₂削減(脱炭素化)を目指します。

フェリー

無人航送

トレーラーのシャーシのみを航送。
ドライバーの長距離運転を減らし、
労働時間を短縮。

鉄道

JR貨物

大量・長距離輸送に強い鉄道コンテナ。
CO₂排出量はトラックの約11分の1。

共同輸送

帰り荷確保

複数の荷主で荷物を集約し、帰り便も活用。積載率を高め、空車走行を削減。

ねらい 輸送力の確保 × 輸送効率の向上 × CO₂削減(脱炭素化)

参加・申込のご案内

申込方法	Googleフォーム (https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdxyWfBEZ82HQzlkztPocH6Z6pyEUDr8mnQzZeJn12d43kYWQ/viewform?usp=dialog)
申込締切	2026年11月16日(月)



主催・お問い合わせ

やまぐち物流モーダルシフト推進協議会 事務局
公益財団法人流通経済研究所

TEL 03-5213-4531

MAIL yamaguchi-logi-modal-secr@dei.or.jp